

夕暮れ時の事故を防ぐため

まだまだ暑い日は続いていますが、日没時間が少しずつ早くなっていますね。夕暮れ時は、黄昏時（たそがれどき）ともいいますね。「たそがれ」は「誰そ彼」から言葉が変わっていったとされています。「あなたは誰ですか？」と聞かなくてはわからないくらい暗いということです。



夕暮れ時 ちょっと早めのライト・オン運動

三重県では、10月1日から12月31日まで、夕暮れ時の交通事故防止のため、早めのライト点灯と歩行者等の反射材着用を促す運動が実施されます。

2020年からオートライトの義務化が実施されていることを知っていますか？2020年4月から販売されている乗用車（新型車）に「オートライト機能」の搭載が義務付けられています。

「オートライト機能」とは、走行中の車が周りの明るさを検知して、自動的にヘッドライトを点灯／消灯する機能のことです。



手動でヘッドライトを点ける時、そのタイミングは、どれくらいの明るさ・暗さですか？ヘッドライトの点灯のタイミングはドライバーによってさまざま。歩行者から車が認識しづらい危険な時間帯でも「まだそんなに暗くない」という思い込みもあり、無灯火のケースも…

「オートライト機能」は、このようなドライバーの感覚に頼らずに点灯することができ、ドライバーの「うっかり」や「思い込み」による無灯火の状態をなくすことができます。

そうは言っても「オートライト機能」が搭載されていない車も多いですね。ライトを点灯させるタイミングの目安は、日没時間の30分前を基準にしてください。あくまで目安なので天候等に応じた点灯を心がけてください。

早めのライト点灯で、見るためのライトを周りに見せるためにも活用してください。



歩行者、自転車利用者は、反射材を着用し、早く周囲に知らせる事故から身を守りましょう。

